



ライフケア 広報誌

# 木もれ陽

No.52

2014.春号



養護老人ホーム「和みの郷かなや」

木もれ陽……

木立の合間からやさしくもれる光

木立の中の生命を育てる光

それは多くの皆様からの優しく支えられた愛である

「やさしさと愛情」「やわらかいぬくもり」

「あたたかい思いやり」である

## これからの 行事予定

- 5月 母の日プレゼント  
春祭り(屋台)  
「わかひめ会」(民謡舞踊)  
「四葉劇団」(日舞)
- 6月 風船バレー大会  
父の日プレゼント  
「きずな会」(日舞)
- 7月 盆踊り大会  
「レイ・ブアメリア」(フラダンス)  
「花柳珠華鋭」(日舞)

その他  
各施設誕生会  
昼食バイキング

### 岡山済生会ライフケアセンター ～都市に憩う高齢者の住まい～

福祉の理念「高齢者や障害者が社会から分離されることなく共に生活できる社会が正常である」及び介護保険の理念「利用者本位、高齢者の自立支援、利用者による選択(自己決定)」に基づき、利用者個々の意思を尊重し、高齢者のケアに配慮しながら自立した生活ができるよう援助することで、高齢者が社会の一員として「共に生活」できる環境づくりと「やすらぎと潤いのある施設」づくりを目指す。

基本理念

#### 利用者本位・笑顔で接し利用者と「共に生きる」

利用者本位の姿勢で利用者には笑顔で接し、利用者の意思を尊重し、利用者が穏やかな生活が送れる環境と「やすらぎと潤いのある施設」づくりに努め、利用者と「共に生きる」気持ちで接する。

#### 高齢者の自立を目指した援助

利用者の生活に総合的に関わり、利用者個々の生活障害に応じた援助を行い、利用者が自立した生活を維持できるように援助する。

#### 利用者が社会の一員としての地域連携

地域住民と利用者が一体化する環境づくりと、利用者の社会参加を推進し、地域に開かれた施設づくりと施設の社会化を目指す。

# 新見市養護老人ホーム 「和みの郷かなや」

施設長 中山 淳輔

新見市養護老人ホーム「和みの郷かなや」は、本年4月1日から岡山県済生会が指定管理者として運営することになり、2月1日に平松支部参与を委員長とした開設準備委員会を発足、岡山県済生会による事業運営を円滑に行うための移行作業がスタートしました。

そして、新見市福祉部担当者等との協議も重ね、3月31日には新旧施設長による事務引継を完了、4月1日の開所式を迎えるのみとなりました。

開所式当日は、岡山済生会での辞令交付式を終えた岩本支部長、平松参与に新見入りしていただき、小職及び吉澤事務長と合流し石垣新見市長への挨拶を行った後「和みの郷かなや」に移動し開所式に臨むことになりました。

まずは、辞令交付式を行い、済生会へ移行後も施設で勤務してくれるスタッフが同席する中、岩本支部長から、正職員として新規採用された4名に辞令交付、そして訓示をいただきましたが、済生会の運営に代わることからか出席者全員が緊張した面持ちで支部長訓示に聞き入っていました。

その後、職員、入所者及び身元引受人が一堂に会して開所式のセレモニーが始まり、岩本支部長から、ユーモアを交えながらの挨拶と済生会の運営についての説明がなされ、そして入所者の川添身佐夫さんに記念品の贈呈が行われました。

続いて私から、同じく入所者の吉村保子さんに花束を贈呈しました。

そして、「和みの郷かなや」互助会代表の木水喜久枝さんから入所者を代表して、「運営が済生会に移ることへの不安もあったが、済生会の事業内容や



施設の運営方針を聞いて安心して楽しく過ごしたい」とのご挨拶をいただき、開所式も和やかな雰囲気で見送ることができました。

最後に、4月1日に事業を開始致しましたが、これまでご指導とともにご尽力いただきました平松参与を始め支部岡山県済生会の方々に対しお礼申し上げます。そして、今後は「和みの郷かなや」の入所者の方がこれまで以上に安心して生活できる施設にすべくスタッフ一同頑張りたいと存じますので、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



中山施設長から吉村さんへ花束贈呈



互助会代表の木水さん挨拶

# 養護老人ホーム「玉松園」が 新築オープン致しました

養護老人ホーム「玉松園」は、平成25年4月、岡山市より移譲された施設ですが、建物は昭和34年に建てられた古い建物でしたので、旧金川病院跡地に建替工事を行い3月末完成、4月より新しい施設へ移転致しました。

新しい施設、養護老人ホームは生活支援施設であるが、介護保険を適用した「外部サービス利用型特定施設入居者生活介護事業」の認可を受け、介護が必要になってもこの施設で生活が継続できるようになってい

ます。また、デイサービス及びヘルパーステーションも併設し、施設内で在宅サービスを受けられる施設となっています。

居室は、他の福祉施設（養護、老健）と同様に全室個室（トイレ、洗面付）でリビングを中心にユニット型式となっており、プライバシーが保たれ、ゆったりと、安心して生活できる施設となっています。この他に食堂、レクリエーションルーム、地域交流ホール、屋外リハビリスペース（運動場）を備えています。



## ● 施設の概要

所在地：岡山市北区御津金川123番地

養護老人ホーム「玉松園」 定員60名

（外部サービス利用型特定施設入居者生活介護事業）

- ・生活支援短期入所事業（ショートステイ）
- ・デイサービスセンター 定員15名
- ・ヘルパーステーション

（記：「玉松園」施設長 平松 龍四郎）

## 施設全体行事 風船バレーボール大会

- 1位 みなみがた荘  
2位 やよいの里  
3位 なごみ苑



# 七つの子

(複合施設を童謡の題名に例えて表現しました。) この「七つの子」では、各団体のご協力のもとで行われた行事を中心に、ご紹介していきます。



## ●平成26年度 ライフケアセンター全体行事計画

平成26年3月19日現在

月別	全体行事	ふれあい訪問(慰問)	誕生会/ハイキング	その他行事
4月	※春のハイキング	8日(火) 岡山混声合唱団 23日(水)「花ごろも」(大正琴)	10日(木) 誕生会 24日(木) やよいの里・なごみ苑	
5月	※端午の節句 12日(月) 春祭り(屋台)	15日(木)「わかひめ会」(民謡舞踊) 23日(金)「四葉劇団」(日本舞踊)	9日(金) 誕生会 28日(水) たちばな苑・デイケア	母の日プレゼント
6月	13日(金) 風船バレー大会	27日(金)「きすな会」(日舞)	9日(月) 誕生会 24日(火) みなみがた荘・デイサービス	父の日プレゼント
7月	26日(土) 盆踊り大会	2日(水)「レイ・ブアメリア」(フラダンス) 14日(月)「花柳珠華鋭」(日舞) 共生保育園(やよいの里)	8日(火) 誕生会 16日(水) なでしこ苑	南方町内会盆踊り
8月	4日(月) ビアパーティ(案) 8日(金) ビアパーティ(案) 21日(木) 夏祭り(ゲーム)		6日(水) 誕生会 26日(火) やよいの里・なごみ苑	1日(金) 憩いの丘花火大会
9月	15日(月) 敬老会 9日(火) 秋祭り(屋台)	15日(月) 琇踊会(日舞) 「山本ハーモニカ」(みなみがた荘) 「伊島保育園児」(DC・DS) 30日(火)「あすなる腹話術」	11日(木) 誕生会 26日(金) たちばな苑・デイケア	「吉備国短大」 ハンドマッサージ
10月	※運動会 ※秋のハイキング 15日(水) 風船バレー大会	18日(土)「プロレス教室」 20日(月)「舞の会」(日舞) 「若浪会」(日舞) 「石田社中」(お茶席)	10日(金) 誕生会 29日(水) みなみがた荘・デイサービス	
11月	21日(金) 文化祭(演芸) 17日~23日(文化祭)	「千翔流千重会」(新舞踊)	10日(月) 誕生会 29日(水) なでしこ苑	12日(水) 創立記念日
12月	総合忘年会 クリスマス会 26日(金) 餅つき大会	昭和町カルチャーセンター	9日(火) 誕生会 16日(火) やよいの里・なごみ苑	
1月	14日(水) カラオケ大会		7日(水) 誕生会 22日(木) たちばな苑・デイケア	
2月	※節分		12日(木) 誕生会 21日(金) みなみがた荘・デイサービス	雪見ツアー
3月	※ひな祭り 16日(月) 風船バレー大会		6日(金) 誕生会 25日(水) なでしこ苑	

**やよいの里通信**

軽費老人ホーム(混合型特定施設)

**春の遠足**

春爛漫、桜の季節となりケアハウスでは、4月1日、8日と2回に分かれて車窓より花見ドライブに行ってきました。行く前は、桜が咲いているかどうか不安はありましたが、二回とも桜が綺麗に咲いていました。参加された方から「行ってよかった。桜綺麗だった。」との声が聞かれ、参加させて頂いた私も嬉しい気持ちになりました。

介護職員 川上 恵美

**参加された方の声をご紹介します。**

桜満開の季節、このうえなく幸せな時期となりました。私は、第2陣で参加し、案外、車が少なく、後楽園旭川の北の道を南へ→岡山ガス桜並木通り→三野公園手前水源池の堤防→運動公園内の桜を廻って頂き全員、大満足で楽しいドライブが出来ました。桜の花言葉は純情です。日本人は、花言葉にあるように、純情であると感じました。

守時 徳 様

車内の中で桜もちを食べました。車内の中で見る桜は、蕾もありましたが、満開で綺麗でした。後楽園の桜を見て「昔を思いだすなあー。」と言うと「旦那様とデートしましたか?」と職員に尋ねられ、私は「そんなロマンはなかったよ。」と笑いながら答えました。桜もちが美味しかったのと綺麗な桜を堪能しました。

元家 志津子 様

4月、桜の季節になりました。やよいの里では、1日と8日の2回に分けて、花見ドライブが計画されており、私は1日組で13時30分にライフケアセンターを出発しました。心配していた開花時期でしたが、この処天候に恵まれ、今日も快晴で大丈夫でした。新鶴見橋の上で車が渋滞した為、予定コースを一部変更し、廻り道して通称「岡山ガス桜並木通り」の北端に到着しました。そこで満開の桜が目飛び込みました。「綺麗だ。道沿いに南へ見渡す限り続いているのではないか。」と思い、暫し言葉を忘れて眺めを楽しみました。平成26年の花見ドライブは大成功、同乗者一同、満足の笑顔で帰途に着きました。来年も、この桜の景色が見たいものです。

土井 従男 様



## なごみ苑通信

有料老人ホーム(混合型特定施設)

## なごみ苑の節分

2月4日(火) なごみ苑で節分の会を行いました。まず、節分クイズで節分の意味と由来を勉強しました。

皆さん御存じでしたか? 本当は、節分は年4回あること。鬼は柊とイワシが嫌いなこと。豆は年の数プラス1個食べること。立春の次の日に、新しい1年が不幸や災いが無い1年になるようお願いを込めて節分を行うこと。

今年は、なごみ苑では、年男年女の方がおられませんでした。入居者の代表の方が福男福女になり、職員の扮する赤鬼青鬼に豆をまきました。

「鬼は一外」「福は一内」「鬼は一外」「福は一内」

豆をまく方も、鬼達も笑顔でいっぱいでした。

次は、鬼が引っ張る箱に新聞を丸めた豆を入れるゲームをしました。なごみ苑では、若い鬼達でしたが、入居者の皆さんのパワーに押され頑張って走り回っていました。入居者の皆さんの箱の中に玉

を入れようとする真剣な目、一生懸命されていました。

また、恵方の方向に向かい巻き寿司を無言で丸かじりすれば、1年元気で過ごせると言われています。なごみ苑では、巻き寿司の代わりに細長いロールケーキを今年の恵方(東北東)に向かい丸かじりしました。入居者の皆さんも黙々と食べられていました。少し大きかったのでお腹いっぱいになったようです。最後に大きな声で「鬼は一外」「福は一内」と豆をまきました。今年も皆さんが元気で福がなごみ苑にいっぱい来ますように!



## 春の遠足

4月12日(土) 岡山県総合グラウンドへ花見に行きました。

桜の花はすでに散り葉ざくら見物でしたが、絶好の行楽日和に恵まれ、楽しいひとときを過ごしました。

皆さんお楽しみのお弁当の時間。季節感あふれる『たけのごはん』の幕の内弁当です。これを目当てに参加された方がいたとかいないとか。



また、屋外で食べる弁当は格別なようで、完食された方も何名かおられたようです。

春のあたたかな日差しの中で皆さんと一緒に「ハイチーズ!」笑顔一杯の写真を撮影しました。みんな笑顔が素敵でしょう?

「また、来年も花見に行きたいわ」「今度は満開の桜が見たい」などの感想がありました。来年をお楽しみに!

介護職員 森 友美恵・片山 良江

## みなみがた荘通信

### 特別養護老人ホーム

#### みなみがた荘は「科学的介護」を実践していきます ―自立支援介護：移乗 勉強会―

当荘では4月に2回、理学療法士による移乗介助の職員研修を実施しました。例年、新入職員を迎えるこの時期に介護技術の研修会は実施していましたが、今回の研修は今までよりもワンステップ上の目標を目指して行いました。

私たちは今年度より、全国老人福祉施設協議会が推進する科学的介護実践プログラムに参加しました。「科学的介護」とは、基礎知識と理論に基づく介護のことで「理論的介護」ともいいます。まさに施設の理念にも謳っている高齢者の自立支援にとって必要な考え方なのです。現在、看護・介護・リハビリ・ソーシャルワーカー・栄養・事務の多職種からなる介護力向上委員会を結成し、チームでこの新しい取り組みを始めています。

この移乗研修では、前半にリスク管理の立場から、安全な移乗を行うためのポイントを新入職員からベテラン職員まで全員で確認しました。初心忘るべからずで、経験を重ねた職員も定期的に安全第一の基本を確認し、事故を無くする意識を高めることは大切なことです。



理論が大事、教科書で勉強!!

フムフムなるほど



実際に自分でやってみよう。

研修の後半は実際に参加者の体を動かしての実技です。今回取り上げた例は、脳卒中片麻痺の利用者様で一部介助で移乗が可能な場合の移乗介助です。まず、ヒトの立ち上がり動作をボディメカニクスから考え、重心の位置や各関節の角度、立ち上がり時の頭部の軌道などを意識して、実際に自分が片麻痺の状態で立ち上がる体験を行いました。次にその立ち上がり動作を介助するときのポイントを二人組みになって練習しました。

これじゃ立てないよ〜!



奥義! 残存機能マックス  
トランスファー(笑)!!  
こつは重心移動!!!



一部介助で移乗できる方に、全介助のような前から抱え上げる介助を施した場合、逆に本人は立ちにくくて仕方がないとか、実際に介助が必要なのは麻痺側ではなく非麻痺側(健側)であるという体験や、その時の介助者の位置や介助方法などを研修しました。

自立支援の介護を行う場合、まずはご本人の残存機能をいかに引き出して、日常生活の中の動作で使ってもらえるか、ということが重要になります。このような研修会や委員会活動を通じて、今後もさらに介護力向上に努め、個々の入所者様に最適な活動・栄養・排泄などのサービスを提供し、皆様に喜んでもらえるようになることが、私たちみなみがた荘全員の目標です。

早速日々の介護に役立てよう!



理学療法士 山本 健吾

## なでしこ苑通信

介護老人保健施設

## 春の遠足

4月9日、11日、16日、23日、30日の5日間で後楽園に遠足に行ってきました。幸い天候にも恵まれ、春風の吹くさわやかな遠足日和でした。後楽園では、6羽の鶴を見る事が出来ました。ご利用者様は口々に「わー！すごい！」「かわいいね」と言われていました。また、散りかけではありましたが桜も見ることができ、ご利用者様も「すごいねー」「きれいじゃわ」と喜ばれていました。園内散策中には、来場客の方々が「こんにちは」や「気持ちがいいですね」など声をかけて下さいました。団体の学生にはご利用者様の方から「何処から来たの？」と声をかける場面も見られました。散策を続けていくと、桜の他にツツジやツバキ等の様々な花や鯉、カメも見ることができました。ご利用者様と鯉を見ていると「大きいなあー」「あっ！あそこにもおる！」と目を輝かせていました。そして、休憩処でお抹茶を頂き本日の笑顔の皆さんを見せて下さいました。ご利用者様は美味しいお抹茶を飲みながら職員やご家族とお喋りをしたり落ちているツバキを拾ったりして楽しいひと時を過ごされました。しかし、楽しい時間はあっという間で…



帰りのバスの中では、「楽しかったー」「また行きたいわー」「久しぶりに後楽園に行ったけど、良かったわ」と喜んでおられました。

高齢の方が多く今回遠出は出来ませんでした。いつもと違う景色を味わって頂けて嬉しく思います。ご協力してくださった職員の皆さん、ありがとうございました。

介護職員 後田 舞姫



## ご利用者様の感想

今日は待ちに待った春の遠足です。朝、晴天で職員の皆様のお陰で後楽園まで参りました。鶴をバックで写真を撮り、お堀で鯉にエサを与えている外人さんに会いエサを貰った所へハトが来てパニックになりました。福田茶屋でお抹茶を頂き最高の一日でした。ありがとうございました。





## たちはな苑通信

### 介護老人保健施設(ユニット型)

#### 〈2F〉春の遠足・お花見 \*\*\*\*\*

今年の遠足は、天候に恵まれず、運動公園でゆっくり散歩などは、できませんでした。そこで、半田山植物園まで、ドライブをしました。

行く道中街路樹をみて「きれいじゃな」、浄水場の近くの桜並木を通り「わあー!!」「きれい〜!!」といったもとは、又違うとてもステキな表情をみせてくれました。帰ってから、「きれいじゃった。」「よかった。」ととても、よろこんで頂けました。

「さあ、今度は、どこに出かけましょう。」「今度は、美味しいもんがあってもええなー。」と次の外出計画を楽しみにしていただけましたようでした。

介護職員 藤田 珠美



#### 〈3F〉3月のお誕生日会 \*\*\*\*\*

「うわーっ!!」「おーっ!!」「上手!上手!!」

3月のお誕生日会、悲鳴にも似た歓声が上がりました。男性職員2人による出し物「二人羽織」を催したのです。練りに練った(?)計画、一発勝負の緊張感(?)。浴衣に身を隠し手だけを出した私。顔を出し、されるがままのイケメンくん。成功するかドキドキの男2人なのでありました。

まずは手始めに、ティッシュで鼻をフン!!とかなで皆さまのご機嫌を伺った後、熱々のカップラーメンを食べる段となりました。「もうちょっと上。上がいいかなあ。」とイケメンくん。手探りではなかなか難しく、ようやく口に運ぶことができた時「おーっ!!」と拍手をいただきました。猫舌なのによく我慢してくれたイケメンくんでした。

お次に、やはりクリーム系は外せないということで、食後のデザートにシュークリーム。半分に割ったところで「右手の方がクリームが多いよ!」と女性の職員さんの素晴らしいアドバイスが聞こえてきました。何も見えていない私は、ここぞとばかりに右手のシュークリームを口に!そのまま顔中クリームだらけにしながらいちいち完食いたしました!

皆さまの悲鳴、歓声の中に写真を撮りに来ていた職員さんの野次も混じって大盛況(?)の中、二人羽織は幕を閉じました。楽しんでいただけましたでしょうか?

二人羽織は江戸時代には誕生していたようで当時、寄席ができる落語などの演芸以外の特別の催しで人気になったようです。歴史があるんですね。

介護職員 才本 雅之



#### 〈4F〉野菜作り続編 \*\*\*\*\*

4階では5階庭園で園芸クラブとして色々な野菜を作っています。利用者様と苗の買い物へ行き毎日水遣りをして大事に育て去年はきゅうり、スイカ、トマト、さつまいもを作り収穫した野菜でフルーツポンチ、スイートポテト、さつまいもの茶巾しぼりをみんなで作り美味しくいただきました。

そういったちょっとした“ご褒美(?)”もあり今年も胸をふくらませながら冬にスナップエンドウを植えました。長かった冬を越しゆっくりと暖かくなりスナップエンドウも実をつけました。実がついたら早いもので毎日収穫の5階にあがればざる一杯とれます。茹でて焼いて炒めて…毎回違った味で美味しく頂いています。

利用者様も“今日は上にエンドウをとりに行こうよ〜”と職員を見掛けては声を掛けて下さいます。5階に上がっては“毎朝今日は何のくらいになっているか楽しみで目を覚ますんよ〜”“とりに行ったら予想通りになっとってうれしいわ!!!”春の心地よい風を感じ会話はずみずみ。

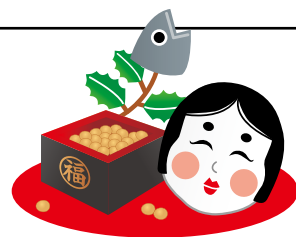
さ〜次の夏の野菜の収穫が楽しみです♪

介護職員 高見 幸子





## 2月3日は節分でした♪



デイケアセンターでも節分を行いました。

今年の恵方は？恵方巻きの食べ方は？と皆さん話をされている中、鬼が登場！「鬼は誰がやっているの？」という質問にスタッフが「さあ誰でしょう？」「本物かもよ」と笑ってごまかします。

せっかくのイベントなので雰囲気を楽しまなきゃね。

大きな棍棒を持って「うお～！ぐわ～！」とわめきながら鬼が皆さんの所へやってきました。

「鬼は外、福は内」と声を上げながら福豆をまいて邪気を追い払いました。

豆など、穀物には、生命力と魔除けの力が備わっていると考えられていますから今年一年無病息災で過ごせるでしょう。

楽しい節分になりました。

介護職員 福田 政彦



### ご利用者様の感想

私は誰がやっているのかすぐに想像できてしまって始めは遠慮して恐る恐る投げていたが、何度か投げているうちに、楽しくなって夢中で投げていました(笑)。

豆まきして随分なるけどよく覚えてますよ。😊



## デイサービス通信

通所介護

### ひな飾り作り

2月12日、利用者さまと一緒にひな飾り作りをしました。綿棒をお雛さまとお内裏さまに見立てて顔を描き、模様付きの和紙で衣装を作って着せます。あとは色紙等きらびやかに装飾を施せば完成です。

綿棒に顔を描くのが難しかったようですが、出来栄はいかがだったでしょうか？出来上がったひな飾りは、家に持ち帰って飾っていただきました。



### 豆腐のカップケーキ作り

3月5日、利用者さまと一緒に豆腐のカップケーキ作りをしました。木綿豆腐にホットケーキミックスと白ゴマと黒ゴマ（隠し味）を混ぜ込み、水を適量加えてオーブンで焼けば、カロリー控えめのヘルシーなカップケーキの出来上がりです。

抹茶風味も作って見たのですが、普通のケーキと何ら変りない食感で、豆腐がベースになっているとはとても思えませんでした。午後のひととき、そんな話で盛り上がりながら利用者さまと一緒に試食を楽しみました。

### いなり寿司作り

3月24日と25日に利用者さまと一緒にいなり寿司作りをしました。ふくらみジューシーな油揚げの中に人参・椎茸・蓮根が入った寿司具と、ゴマを加えたすし飯を利用者さまに詰め込んでもらいました。味付けの加減は難しかったので職員が担当したのですが、利用者さまに美味しいと言っていただけでホッとしました。

スーパーの惣菜売り場に行けばいつでも買って食べられる今日、久しぶりにいなり寿司を作ったという利用者さまが多いのは、時代の流れでしょうか。



### アコーディオン演奏会

4月10日、昨年に引き続き誕生日会にボランティアさんをお招きし、デイケアと合同でアコーディオン演奏会を開催しました。

大正から昭和の今日まで歌い継がれている名曲の数々を演奏していただき、哀愁漂うアコーディオンの音色に魅了されました。利用者さまは、歌とともに若かりし頃を思い起こされているように見えました。次回の開催が今から楽しみです。

### 招き3兄弟

風船に何枚も新聞紙を貼り重ね、更にもうその上から半紙を貼り付けていきます。糊が乾けばこれで骨組みとなる部分は完成です。後は装飾を施すだけです。

現在、デイサービス入口のカウンターでお客さまをお出迎えしています。幸せを招く(?) 仲良し3兄弟の笑顔に癒されてください。

相談員 野上 雄介



# 親睦会通信

## 2年ぶりのダブル優勝

2月20日(木)に職員親睦ボーリング大会がフェアレン岡山で開催されました。今回のボーリング大会には総勢44名の方が参加されていました。僕は2連覇中だったため今回も優勝を狙っていました。個人戦、チーム戦があり僕のチームははやよいの里の高橋看護師さん、みなみがた荘の後藤介護士さん、なでしこ苑の武田介護士さんの4人でした。業務中ではほとんど関わりがなかったので会話をすると、とても新鮮で楽



しかったです。チームではない他部署の方たちともたくさんコミュニケーションを取ることができました。今回、優勝はしましたがみなみがた荘の高橋相談員さんが上手すぎたので本当に危ない接戦での勝利でした。ちなみに優勝賞品は個人賞がつくだ煮、チーム賞がカレーの詰め合わせで嫁と親が美味しそうに食べていました。ありがとうございました。

来年も4連覇を狙って参加しようと思いますので「**打倒!! 岡**」でよろしくお願ひします。

皆さん本当にお疲れ様でした。

総括事務部 岡 俊弥



## 雪見ツアー

本年度の「雪見ツアー」は、2月22日、県北の蒜山エリアにて実施されました。現地では、温泉チーム(天然ラドン温泉高原の湯)とゲレンデチームに分かれ、それぞれ有意義な時間を過ごしました。

私はスノーボードチームに参加しました。「ひるぜんベアバレスキー場」に到着後、久しぶりのスノーボードに心地よい緊張のなかチャレンジしました。当日の天候は快晴で、最高の青空や白銀の世界が癒しの時間を与えてくれました。ゲレンデコースは初心者から中級者に対応するコースで、広々として人とぶつかる心配が少なく、安心してスノーボードを楽しむことができました。コンディションは、晴天つづきによりやや雪質はシャーベット状態でしたが、さわやかな風と山上からの景色は全ての悪条件を忘れさせてくれました。そして私のスノーボードの腕前ならぬ足前は、格好良く滑るはずだったのですが、何度も転倒しすっかり雪だらけの「雪だるま」となっていました。イメージトレーニング通りにはいかないと実感。上手な人をすてきだなーと見るのが中心のスノーボードとなりました。

「蒜山ベアバレスキー場」は、危険の無いように区切ってあるキッズパークや、雪山やかまくらも作れるような広場もあり、雪遊びのお子様から中級者まで幅広く遊ぶことができます。レストランから子供達が遊んでいる楽しそうな笑顔が見られ、私の心も和ませてくれました。そんな数々の癒しの時間以外にも、帰りのバスでは体はぐったりでしたが、話は尽きることなく、他部署の方々との交流が図れたことは、何よりも収穫だと感じました。

今回終わるときには、すでに来年が楽しみとなり、来年の雪見ツアーが楽しみとなりました。来年も多くの方と交流を深め、素敵な時間が過ごせればと思っています。

たちばな苑 上田 直美



## 研修会報告

### 「施設における高齢者虐待防止の理解と対応について」の研修

平成26年2月14日弁護士法人岡山パブリック法律事務所 社会福祉士新名雅樹氏による「施設に置ける高齢者虐待防止の理解と対応について」の研修に参加しました。

虐待には、身体的虐待・心理的虐待・経済的虐待・介護、世話の放棄、放任・性的虐待があり、施設職員虐待は男性によるものが多く、155件あったとのことと聞き、どうして男性の事例が多いのかという理由なのか疑問を感じました。

身体的虐待はつねったり、介護中に押えついたり、移乗時等に必要以上に高く持ち上げる、本人の拒否を無視して食事介助する等とのこと。緊急やむをえない場合以外の身体拘束・抑制も含まれるといわれていました。

心理的虐待では、威嚇的な態度や侮辱的な発言・態度、子供扱いするような呼称で呼ぶ等。「コールを押さないで」と言ったり、ナースコール等無視したり。

介護・世話の放棄放任では汚れたおむつのまま放置したり、他利用者に暴力をふるう高齢者に対して何ら予防的手立てをしない等。

性的虐待は、下着のまま放置したり、人前で見せないための配慮をせずおむつ交換排泄行為を行う等。

虐待状態を悪化させないためにはどうすればよいの

でしょうか？

ポイントとしては①早期発見 ②継続的支援 ③支援は高齢者だけではなく虐待者も ④チーム、事業者全体で支援 ⑤行政の対応責務（行政からの支援を早く受ける）

虐待対応は「はじめが肝心」とのことです。

実際、最初の判断はとても難しいと感じるし、自分の職場でそのようなことがあったら信じたくないとの思いが強くなり、そんなはずはないと否定しつづけるだろうと思います。また、実際「虐待かも？」と感じたとき、直ぐ通報するということが躊躇するとも思います。

その場合はまず相談することが大事とのこと。また簡易でも記録をきちんとすることが大切ということを知ったことはよかったです。

なにより、虐待がおこらないよう利用者の穏やかな生活が損なわれることのないよう毎日の介護を丁寧に行い、きちんと接遇をおこなっていくことを皆で心掛けていけたらと思います。いい難しいことでも専門職のプライドをもって、声掛け等不協和な場面があれば声掛けあえるチームワークを構築できればと思います。

どう利用者様と向き合っているか、職員同士の関係性を考えるよい機会となったと思います。

みなみがた荘 太田 美恵子

### 新人教育研修

4月17日の新人研修会に参加しました。研修では、施設の概要、社会人のマナーや介護施設における接遇、安全・安楽な移乗・移動の仕方、感染予防の対策など施設で働くうえで必要なことを学ぶことができました。

施設における接遇では、職員間や外部の方と関わる上で、こちらの対応の仕方でも相手に与える印象も変わっていくことを知りました。声の大きさや表情を明るくすることで、自分も相手も良い気分で過ごせると思うので、実践していきたいと思いました。

移乗・移動の仕方を教えて頂くときには、ベッドと車イスを用いながら、実際に理学療法士の方が介助をして下さったので、分かりやすく学ぶことができました。自分がいつもしている介助の仕方と比較しながら、見ることができ、改めて自分の介助の仕方を見直すことができました。

感染予防の対策では、手洗いチェッカーを用いて実

際に自分の手を洗い、洗い残しを確認することができました。普段の手洗いから洗い残しのあった部分を意識できるようにしていきたいです。

今回の研修で学んだことを働いているときに思い出し、仕事に取り組んでいきたいと思っています。

たちばな苑 延永 万里子



## \*歯科紹介\*

## ~岡山中央歯科クリニック~

当院は、岡山市北区伊島北町の岡山中央病院外来棟、プライマリ・ケアセンター伊島の5階にあります。子供さんから、ご年輩の方まで幅広い層の患者さんが来院されます。健康な方ももちろんですが、全身疾患を持たれた方も少なくありません。岡山中央病院・岡山中央奉還町病院にかかっておられる方の場合、担当医との連携が取りやすいので必要に応じて連絡を取り、より安全な歯科治療に取り組んでおります。岡山中央病院は、婦人科が有名ですので妊婦さんも比較的多く、妊娠中のブラッシングや口腔ケアの指導を行い、治療が必要な場合は、慎重に対応を行っております。また、ご依頼があれば岡山中央病院に入院中の患者さんをはじめ、施設や居宅への往診も可能な限り行っております。

平成25年からは、特別養護老人ホーム、よつば園と提携を結び、ご希望のある患者さんを往診しております。さらに平成26年4月より、きにわ歯科医院より引き継いで済生会ライフケアセンターへも伺うようになりました。こちら

はまだ日も浅く、ご迷惑をおかけする事も多々ありますが、各施設の医療スタッフの方々の助けを大いにお借りしながら、往診に取り組んでいるところです。

ここ1,2年は往診のウエイトがやや多くなっていますが、基本的にはクリニックでの診療が中心です。一般歯科をベースとしつつ、矯正やインプラントも必要に応じて計画し、包括的な診療を目指しております。ただ常に心がけているのは、患者さんの治療に対するご希望を最優先するという事で、十分に相談をした上で患者さんも私も納得の行く治療となるよう努めております。

当院は、現在私を含め総勢5名という小さな規模なので出来る事は限られていますが、少しでも地域医療に貢献できればという思いで皆取り組んでおりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

院長 西原 直広



## 平成26年度 教育・研修計画 (看護・介護教育研修委員会)

より良いサービスの提供・質の向上を目指し、専門職としての能力を高める学習の機会とする。

項目(テーマ)	対象者	ねらい	開催予定
新人職員研修	新就職者	・職員としての自覚を持ち、職場適応がスムーズにできる。 ・福祉施設に必要な知識・技術を学び、安全安楽なサービスができる。	4月
人を育てる	中堅職員	・人材育成の視点を持つことができ、特に新人指導に役立てることができる。	5月
アンガーマネジメント	全 員	・看護・介護に必要な知識・技術を磨くことができる。	6・7月
看取りのケア	全 員	・終末期ケアのあり方や考え方を学ぶ。(在宅)	8月
看取りのケア	全 員	・終末期ケアのあり方や考え方を学ぶ。(施設)	9月
新人職員フォローアップ研修 (職場におけるコミュニケーション)	新人研修 修了者	・半年間の体験から得た高齢者への対応、コミュニケーションについて自己を振り返る機会とする。	10月
福祉施設合同研修	全 員	・福祉施設間の合同研修を通して各施設での業務の改善及び福祉サービスの質の向上に役立てる。 ・職員としての能力の向上に役立てる。	11月
誤嚥性肺炎予防	5~10年	・看護・介護に必要な知識・技術を身に付け、ケアに活かすことができる。 ・チームの一員としてスタッフへの指導ができる。	11月
認知症	全 員	・認知症の基礎、病態、主な症状などについて理解を深める。 ・認知症に関する知識を深め、サービスに活かすことができる	12・3月
目標管理	主 任 副主任	・管理能力を養い資質の向上を図る。 ・管理者間の情報交換、コミュニケーションをはかる。	1月
高齢者の虐待防止	全 員	・虐待防止に向けた対応や早期発見について学ぶ。	2月
トピックス	リーダーシップ (中堅職員)	・リーダーとしての意識啓発をはかることができる。 ・人材育成及び経営的視点を持つことができる。 ・業務改善やリスクに対し、問題意識を持って取り組むことができる。	未定

※各施設で実施される施設内研修並びに外部研修は除く。

### 報告



3月18日  
ハーバード大学学生見学



4月1日  
辞令交付式

## 〈利用料・医療費の支払いにお困りの方へ〉

### 利用料の減免制度について ～介護老人保健施設～

お知らせ  
1

#### Q. 減免制度って何？

A. 社会福祉法人が社会福祉事業として運営している介護老人保健施設において利用できる制度です。社会福祉法という法律の中に規定があります。

#### Q. どんな事情で制度が利用できるの？

A. 例えば  
・利用者本人や、その世帯が住民税非課税（住民税を払っていない）となっていて、利用料の支払いが困難な方  
・長期入所となってしまう利用料の支払いが困難な方  
・家庭の経済的事情で利用料の支払いが困難な方  
・各施設の管理者が特に認めた方 …などです。

#### Q. どのくらいの額が免除されるの？

A. 利用される方の1ヶ月にかかった基本料金（介護保険給付・施設サービス費）、食費、居住費（特別な居室を含む）、日用品費、教養娯楽費等を足した額の約10%の金額を、1ヶ月の請求額から差し引きます。

#### Q. 手続きを行うには？

A. 「利用料減免申請書」と減免申請者（入所者本人）の前年度分の住民税を証明する書類（介護保険負担限度額認定証）等の提出が必要となります。

#### Q. ご注意いただくこと

A. この制度の利用期間は恒久的なものではなく、年度ごとに更新手続きが必要となります。

☎減免制度でご不明な点やご相談がありましたら、介護老人保健施設の支援相談員または1階の総括事務部相談員までお尋ねください。

☎介護老人保健施設なでしこ苑 086-252-2860 介護老人保健施設たちばな苑 086-252-2741



### 無料低額診療事業について ～国体町診療所～

お知らせ  
2

#### Q. 無料低額診療ってどんな制度ですか？

A. 病気やけがにより生計困難をきたす恐れのある方や経済的理由により適切な医療を受けることができない方に対して、医療費の負担を無料、または低額にすることで安心して医療を受けていただくための事業です。

#### Q. どんな人が対象ですか？

A. ・低所得者世帯で経済的な理由により診療費の支払いが困難な方  
・事情により医療費の支払いが困難と認められる方

#### Q. 対象になる「医療費」の減額の範囲は？

A. ・当診療所の医療費の10%以上。

#### Q. 利用の方法は？

A. ・受付にてご相談ください。  
・必要なもの：申請者および世帯全体の収入がわかるもの。印鑑。

#### Q. 利用できる期間は？

A. 適用期間は最長6ヶ月として、引き続き利用を希望する場合は、更新の手続きが必要です。



### 介護報酬の改定

お知らせ  
3

平成26年4月からの消費税引上げに伴い、介護報酬の改定が行われ、それに合わせて、要介護度に応じて利用できる1ヵ月当たりの介護報酬の上限単位数（区分支給限度基準額）の改定も行われています。平成26年4月以降の介護保険サービスの利用については、改定後の単位数及び区分支給限度基準額での算定となり、利用料金が少し引き上げられています。ご不明な点がございましたら、各事業所の相談員にお尋ねください。

### 編集後記

## オモれ陽



### 世界卓球 女子堂々の銀メダル

20歳の石川選手の活躍はすごかったが、ベテラン平野選手の粘りも素晴らしかった。表情に出ている執念のようなもの、年を重ねて行くということは多くの経験を積み、それを現実に生かし自分自身を成長させ高めて行くと言う事なのでしょう。

平野選手は身体中から強い精神力が滲み出ています。頑張れ、日本の卓球、応援しています。

やよいの里 宮武 恵美子

URL:<http://www.okasaisei-life.jp>